さ

地

大司

スタ った

出

縁でお声

が 貴

せて

インの

じた。

はじめのころ、いは人を回心させないとだと分かりました。 とべうこうするうちをして、愛は望れたのだ、コルさせてくとだと分かりました。 とだとかかりました かだ、というに、 回心させないと思った。 ということ はじめのころ、 わいだい ということ ・テレサの は望むとき 愛するこ うちに、 てくれと っなわてけた 言葉 いれし

## 松教这報

2023年5月15日 (第213号) 発行所 カトリック高松司教区 広報委員会 〒760-0074 高松市桜町1-8-9 TEL 087-831-6659 FAX 087-833-1484 Email

会で

青

年

司

昨

年、 して ノド

教区:catholic-takamatsu@takamatsu.catholic.jp 広報:tk-koho@mxi. netwave. or. jp 生涯養成:yousei@takamatsu.catholic.jp WEB http://www.takamatsu.catholic.ne.jp/

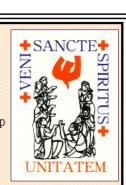
司 陸

ンコク つ

9

た教区

0



大陸別シノドスに参加し

#### もに歩む教会のた 自分の存在の意 心味が必ず! あ

徹

ただきまし けをい 重な機会を下 アジア司 ご配 牧につい 若 され 記慮を下 ゼンを ただき 手 た御 ま た大 教 教 自由に、 緊張 ということでした。 参 より ħ ンコクの は、 様 さ 1 が 前 のお言葉によって、 せて プの さ 準 「日本の ほぐれました。 備 信仰者として、 そく数 方と出 空港に降り立 0 てください 代表では 菊地 ケ 当日 玉  $\overline{\emptyset}$ る め 玉

皆様に、 げます 心 いう導 当に うミッションを有してい まりは最終的にはアジア 催ミサに与り としてのシノドスの 会しました。 からの の文書を検 わ っては 翌 日 良 文書 参 は、 加 検 討 け 討 者 **今** するとい 委員 が 食 思 口 まと  $\emptyset$ 堂 19 集に ケ 開

小グル

他者との対話が奪われます。になり、呼吸筋が不全状態には全身の筋力低下で寝たきり

の方もあるでしょう。ALS

定のテー



感じまり  $\emptyset$  $\emptyset$ 1

0 が  $\wp$ シアの青 した。 ブルに着きました。 女 性信徒の方、 ピンの神学者 分かち合 イの神父様、

0

神父

様、

フ

向

時介護者を要します。知能

きず、深い孤独感を味わいま 下はないので、意思疎通がで 管理と気道内吸引のため、常また人工呼吸器装着は、その

F

0

司

私

0

イン

F

ネ 0

F

方

で

うの

インド

存

まると、 書き取る を受けて分かち合い 背景を感じました。 んの分かち いる方々です ても 日の うつ わ 各地で活躍され 自  $\vdash$ 何 り 1 بح を 分の 正にそのような 年の 付 合 か 信徒の ような者が 自分 つ 1 を必死で ことさえ 一つ反復 基調 てい パなりに 3 皆さ が ま が 講 が 共 始 話 て また、 題にも を 例 まると強く感じまし た思いでした。 出 づきました。 際に当事者の マを分かち合う中 傾け 貧しさ」といっ えば「女性」「 皆で歩み続けてこそ深 シノドスは、 気づかされまし なけ プ以  $\Rightarrow$ なり 後に残され 外の して ħ 生の それ ば、 が 方々と も ち は、 声 M

# アジアの大陸別シノドスとは

主たる参加者=アジア19か国の司教、 体としての成果= たるプログラム=基調講演と小グループによる分かち合 文書検討の議論のみではなく、霊的な分かち合いを行 それでも、 ジアといっても非常に多様であることについて、 か、その独自性が問われている。 った。 た。 10月の 参加者一 ローマに提出するアジアとしてのシノドスの 共に歩むというシノドスのプロセスをこれ ローマでの総会でアジアの教会がどの 19か国の参加者の多様 同が確認した。 ック新聞で菊地大司教様 何よりも出会えたこ 司祭、 性、諸国間の 修道者、 改め 信徒約90名 は約90名 (は約90名 (は約90名 (は約90名 (は約90名 (は約50名 (はかいみじくも語られる (い、黙想 (い、歌想 (い、歌想 (い、歌想 (い、歌想 (い、歌想 (い、歌音) (いることの重 (いるうに発言していくの (いくのように発言していくの 最終文書検討。

たは若 できました。 ださったの 考える?」 ンド きに が、 在 が 分かち  $\emptyset$ が 皆さ、 司 あ 司 行 と質 を契 わ ってこそ、 教 合 様 機  $\emptyset$ 1 が É, で、 たテー 家庭」 だと 人 してく 抽象 に 共 てどう 理名信じと、と象に者の徒たの小気的耳 た。 た課 と 、一参いシ人加前 あ 通 か 実 6 各国の状況を、そこで懸 がれている方々の現 がれている環境がいかに されると共に、無関心で されると共に、無関心で されると共に、無関心で となるはずですし、大き な希望であると思います。 となるはずですし、大き な希望であると思います。 父様のお話を聞いた時に、 根強いネパールでカトリッ 、に宣教司牧を続けて参 において多くの人々と 学校を経営している神 神父様や、 いと思います。 伝統文化の

吸器装着は欧米では大変少な選ぶ方も多いのです。人工呼

日本では割合多い現状で

ても人工呼吸器をつけず死を

遠慮から、呼吸が苦しくなっ 加も阻害されます。家族への す。また就業できず、社会参



存

が

が

全

で5

O

O

徒

一う意味

なら

ことで

え

ば、

カトリック中央協議会

こにキリストを見てほしい

には重荷です。多くの人がそ

ましたが、現代の小さな家族

護を、将来のある青年の小さ び、ケアの毎日です。そして 工呼吸器を装着した母親の介つけたいと発言しました。人  $\emptyset$ しすぎる現実だと感じましな胸のうちで判断するには苦 いよいよ母親が人工呼吸器を 人の19歳の青年は母親の介護先に報道された母一人子一 アラーで学校を休み、奉仕し ために大学は通信制を選 私たちはかつてヤングケ

はばたき

アイスバケット運動でご存じ なった日本ALS協会会長や なる神経難病で、政治家に Sは全身の筋肉が動かせなく る姿が報じられました。AL 罹患した母親の介護をしてい 縮性側索硬化症(ALS)に とです。3月のテレビ報 で、ある19歳の大学生が筋萎 子供が家族の介護をする」こ じでしょうか。「就学年 「ヤングケアラー」をご存 )る「教会の祈り」の

詩

言の日本語ですが、若者

早朝ミサとともにささ

向

か

います。

車内では片

に乗せ宇和島教会へと

います。

立場で申し

このミサが終わると、

#### 釶 ◉

#### ~愛媛地区

## 一つの教会での宣教司

ミサのため余裕

けます。

諏訪榮治郎

之町」でベトナム

年

八幡浜教会は可愛い

祈り

がら、 せていただきます。 スタートでした。2か月 どの司祭館設備でありな を経た今の状況を報告さ 付けで愛媛地区南予ブロッ を引退し今年1月1日 区担当は十 までチームで働いてい 心もとない感覚の 年間の司 一人での 分すぎるほ 幡浜教会) ح 小 となり、ともに祈る場と んの白いバンが「告解場」 す。 直ちにベトナムの青年を なっています。 ミサが始まるまで信者さ の場所が取れないため、 の場として吸い込まれま 小さな教会ですが、 す 車に乗せ教会に向か

ただ「ゆるしの秘跡」

通る通勤や散歩の方々と ることも大切かと思って ある教会ゆえに して「 あと幼稚園チャプレンと !」かわいい園児と保 者の方々の登園を迎え の言葉はこれまで以 方の車の交通整理をす 身に沁みます T字型の交差点に おはようござい 朝の太陽の光を お母さ 朝食 前を も ま 0 上 の交流をいかに見い とれない・・二つの ています。せめて教会が ミサが始まります。 彼らの交わりの場となれ 課題の一つです。 て 方での寂しさが話題になっ いいのですが、 いくか、これも当面 楽しい場所が少ない地 時間に宇和島に戻り

かつか

が たこの南予の 場所で

在

との思いが背中をもっと 願っています。 互いを支えあう交わり 活に密着した開かれた してくださるようにと 養成の場・・であれ お寺のように人々 み言葉の食卓として 教会がミサだ 0 ば  $\bar{\emptyset}$ 前 復活祭と典礼の行事が 典礼式文の変更や四旬節 す。 戻り、 きました。 けて高速道路 30分から宇和島教会に 30分のミサを司式、 折しも 11月 17日から ミサを司式されま を走り、 から自

11 9

これからもよろしくお願 りがとうございました、 改めて宣教司牧に当たる せながら今まで本当にあ ことを思うとき、 こつと毎日を歩んでいる な課題を抱きながらこつ いいたしますと、 四国の教会が同じよう 遅れば 引退し 、 と 思 22年開所のヨハネファ と遊んで下さり、 クトリーでのミサ後、そ ①)。 司教様は、ヨハネファ ミサを行いました(写真 クトリー の母体となるカサヨハネ 宇和島教会では、20 業所)を訪問され

## 諏訪名誉司

3 治 2 高松司教区教区長を退 2022年9月28日 教会担当となられまし 郎名誉司教は、202 れた使徒ヨハネ諏訪 月1日から、 カト 樂 任

時間

教

②カサヨハネでブランコに乗る諏訪名誉司

③八幡浜教会での復活祭ミサ

と仲良く過ごすことを援 し、指導することを目 仲間・友達

支援 く人にも聞こえるほどで たお話は、 聖堂ですから、 ました (写真③)。 含め21名がミサに参加し 聖堂です。 堂を祝福された八 大聖堂同様の 活祭には、 に教区長として再建小 また、2020年5 座 席 外国人14名 傍の道路を歩 熱のこもっ 幡浜 教 聖

デイサービスでは、 に立ち寄られ、子供たち した。この障害児・者の を母体として設立されま 療法人岡沢クリニック の愛の精神に基づき、 (小児科=岡澤朋子院長) 事業を始め、 サービス、児童発達支援 011年に放課後等デイ 真②)。カサヨハネは、2 コも楽しまれました(写 キリスト教 ブラン 医

①ヨハネファクトリーでの**ミサ** 

# 西讃ブロック~

4月9日の復 『教様の 小さな を

#### 聖ヨセフの トナム人たちの 41

された名前)の司式で盛大れた郷神父様(日本に帰化 加して、今治教会から来ら 祝日を祝うミサが、ベトナ 時丸亀教会で聖ヨセフの  $\exists$ 14

が参

日のために作られた揃いの なパネルが掲げられ、この 伊予三島、観音寺、 そばで参加していましたが 与っていました。20歳代の ミサを執り行っている姿は 担もきちんと決めて盛大に の準備をし、当日の役割分 あれば、一致団結して事前 たこの若者は、何か行事が 坂出、高松地区から参加し ルギーに圧倒されながら、 若さ溢れる若者たちのエネ Tシャツを着て、 祭壇には聖ヨセフの大き どミサに 丸亀、

際よく掃除、片付けをして ちに託した姿と重なりまし 者たちに挨拶をして帰って 我々残された丸亀教会の信 ごミサの後もみんなで手 次を担う若者た

国際色豊かな丸亀教会

(次ページ下段に写真)

丸亀教会では、少なくな

#### 丸 亀教会 二人の子供が受洗

式 神 祭 がありました。 父様と一緒に洗礼の準備をしてこられた二人の洗礼 のミサが荘厳の内に行われ、その中で、アントニオ 4月9日、丸亀教会では復活の主日に合わせて復活

1日でした。 久しぶりに聖堂一杯の信者で埋まり、盛大な復活祭

時

 $\emptyset$ 



の見守る中での洗礼 奥さんのご両親たち さんの兄弟、祖母、 長女で安村ミカエラ オクタヴィオさんの 怜依ちゃん〇歳です。 村箱崎レオポルド・ 両親やレオポルド ペルー人3世の

くりすることなく最後まで眠っていた肝っ玉の据わっは、神父様から洗礼の水を頭から掛けられても、びっ式で、式中もずっとすやすやと眠っていた怜依ちゃん た赤ちゃんでした(笑)。 で、式中もずっとすやすやと眠っていた怜依ちゃん

リロ・ミキコアンド リピン人のご両親の レちゃんです。 格の持ち主のバスニ 素直なおとなしい性 もとで育ったとても キコちゃんは、フィ 小学校5年生のミ

も晴 ました。 とより、代父代母や友人たちから、沢山の祝福を受 れてこの日は洗礼と初聖体を迎えました。ご両親は 毎週ごミサに与り、日曜学校で真面目に勉強をし、

じ 人の若者も増え、フィリピ の半分以上を占めています。 聖書朗読の当番に当たった ン人、ペルー人、イタリア つつある日本人信者に交 スペイン人たちが聖堂

人は母国語で聖書を読み、 て、最近ではベトナム | 語で祈っています。また、 ごミサの中での聖歌もタガ やすいごミサを目指して頑 の歌などを取り入れて、国口グ語やスペイン語や英語 共同祈願もそれぞれの母国 張っています。 際色豊かな、誰もが参加し

田4 中月 さ30 ん日、

(上) 河合さん(下) 初めての集会祭儀にて

この日は二人で司式しました。

に掲載しています。)

面的に協力してきましたが、 地域の行政の呼びかけに全

教会活動の自粛によるマイ

典礼からこれまでのコロナ

(教区管理者通知より)

教区としては、

聖週間の

## 〜東讃ブロック〜

ク早

急な事案となりまし

聖体訪問をすべし」

とい

組んできまし

で

#### 聖体 任命を受けて

礼部長のお二人が名乗り

として八尾議長、

河 . 合 典 修了を目指して一期生

?

復活祭までに講

習の

当にありがとうございま 任命を受けました。 授与の臨時の奉仕者』 を費やしていただき 習 者になるための勉強や講 最後に森神父様より『聖体 番町教会 ヨゼフ田中賢二 費やしていただき、本会の指導に多くの時間 4月9日、 神父様には聖体 復活ミサの 奉仕 の

生いたしました。 あり、その後少しずつ話 どといった崇高なもので たきっかけは、 げたわけでもありません。 はなく、 者の勉強をすることになっ 体奉仕者の養成の話 ところで私が聖体 聖書勉強会の場で 積極的に手を挙 使命感な 奉仕 が あ ずかる事はあっても、

も3名の聖体奉仕者が誕 おかげ様で番町教会に た。年に一度のクリスマ 会から遠ざかってい と思いますが、 ふさわしいとは思えませ なわけです。 とのことで半ば強引に私 を挙げ、3人体制 スミサ、復活ミサに時々 すが自分が聖体奉仕者に に白羽の矢が当たった様 人間であり、 で存知の方もおら かし、今でもそうで 私は罪 長い間 が必要 ま れ 教 深 る

度はミサにあずかるべし みているせいか、「年に一 義務というものが身に染 有様でした。 とも話さず、 無く、ミサが終われば誰 聖体拝領を受けることも 幼児洗礼の私は信者の すぐに帰る そう実感した奇跡的 るのは幸せなことなんだ、 仕者の受講も、 様になり、今回の聖体奉 にも積極的に参加できる 覚でした。 それからは教会の行

ミサにあずからざるとも

とはいえ、

積極的

なくて、 時の私は本当に愚かで ちた方だというのに、 うところでしょうか。 しかし私たちが信じる神 を果たさずにいて受ける は決してそんな存在では かもしれない罰を恐れて たすというよりも、 たのかもしれません。 今から思えば義務を果 寛容で慈愛に満 義務 当 ました。 そ受講を続けてください。 まずきになりはしないか と背中を押してください との思いもあり神父様に かもしれない、 貴方のためでもあります。」 は「そういう貴方だからこ も相談しました。神父様 で不愉快に思う方もいる も私が聖体奉仕をする 誰かのつ

義務じゃない、ここにい て響いたのです。これは 唐突にリアリティをもっ いである」という言葉が として聞き流していた「主 サで今まで典礼文の一 食卓に招かれた者は幸 ところが、ある日のミ 句 思っています。 杯努めていきたいと今は 担う役割の先陣を、 任命には期限があります。 在ではありません。侍者 信徒の役割の一つですし やオルガン奏者と同じく 信徒の皆様がいつかは 精

0

## 〜東讚ブロックの集会祭儀〜

な感

なりゆき に取り とは言え、主日にそれぞています。狭い東讃地域 ムか助祭の司式により集 れています。 れの教会でミサをしてい 神父、 の司式予定は変動するこ 会祭儀を行っていますが 月1回は集会祭儀が行わ りますので、 ただくことには限界があ が4つの教 とがあります。 行事などにより、月ごと 神父の都合や小教区での 東讃ブロックでは、 会を担当され 神父のお二人 信徒のチー 各教会で毎 (毎月の予 森

した。

教区の新指針が発表されま

で、守るべき基本的感染対

策は厳守した上で、教会活

きなくなっています。そこ ナス面は見過ごすことがで

イルス感染対策についての

3月8日、新型コロナウ

### 安芸教会が中島町教会と合併知 小教区合併 赤岡教会が江ノ口教会と合併

小教区合併がありました。 たとおり、高知県で2つの 教区管理者通知で周知され 2023年3月22日付け

聖体奉仕者は特別な存 りました。 赤岡教会はカトリック江ノ はカトリック中島町教会と、 会は、それぞれ、安芸教会 教会及びカトリック赤岡教 をもって、カトリック安芸 づき、2023年3月31日 かれたカトリック高松司教 区責任役員会での承認に基 口教会と合併することにな (教区管理者通知より) 2023年1月24日に開

これまでの安芸教会及び

新型コロナウイルス

新しい感染対策

るなどの対策をお願いし か全員で歌うことを避け などには、小声で歌うと

コロナ前の教会活動への回復を目指

きたいと考えています。 すべて、それぞれ中島町教 今後、利用法を工夫してい 堂以外の建物については、 芸礼拝所およびカトリック ぞれの聖堂はカトリック安 教区書類は、 赤岡教会の信徒台帳ほ 赤岡礼拝所として残り、 していただきますが、それ 会及び江ノロ教会にて保存 会計も含め、 聖

 $\Diamond$ 

不便をおかけすることと思 だけると幸いです。 ·ますが、どうぞよろしく 皆さま方には、何かとご

お願いします。

イデアがあれば御提案いた 利用や管理について、 ア ナは

ミサでの司式者と全信 ます。 勉強会や食事会などの



郷神父・聖ヨセフのパネル・おそろいのシャツ丸亀教会での聖ヨセフの祝日の集いにて(前ページに記事)





それに従った対策をとるよ ください。また、感染状況 等は教会に来るのを控えて 発熱や体調不良がある場合 うにして下さい。 の悪化や、国や自治体から 対策を緩和しますが、コロ 新たな要請が出た場合には、 教会には高齢者も多いので、 終息したわけではなく

避けて下さい。換気が難

状態を超えるような密は

く人が多く集まった場合 しかったリ、思いがけな 3

ミサへの参加人数

はありませんが、通常の

てください。

1 要です。むしろ、十分な聖体拝領時の再消毒は不 る時に一度アルコールな毒については、聖堂に入 換気をお願いします。 どで消毒すれば充分で、 関係者等も多く、聖堂内 でお願いします。手指消 では基本的にマスク着用 教会には高齢者や医療

徒の交唱や歌も可能です。 合(密)に配慮した上で、 合には換気状況や混み具 だ、特に全員で歌う場 機応変に対策を工夫し ください。 の了解を得てから行って ては、病院、施設、家族 病人、高齢者訪問につい 開して下さい。しかし、 教会活動もできるだけ再

## は、桜町教会のホー ジとフェイスブッ

要をお知らせします。

これまで高松教区では、

すが、教区報でも指針の概

どを考慮した「教区として

2

の指針」は次のとおりです。

されました。政府の方針な

態に回復させてゆくことと

から、コロナ流行以前の状 動について、できるところ

どが行われていると思いま

も緩和された新指針に基づ

すでに、従来の対策より

いて主日のミサ、勉強会な

見

点

検 保

0

利

建

物

存

### 教会の片

付

きま

L

追

悼

地区で活躍された二人の神父様が帰天されました。

ペイン外国宣教会から派遣され、長年にわたり

町

せ 会信 9 洗8教あ療 5 4 るようになり、桜町ワークキャンプが行  $\emptyset$ 9 担 設 1  $\emptyset$ 年ごろから る養高 の場として大切な役只34年に献堂され、た 374年頃からは青年19つてきた教会です。 職員が勤 年 5 月 !徒も定期! 大島 たところ、 の気運が高 大 信 力 入所 務 島 的 に訪問、桜町 だっ か リ 青 ノック 者が 19 も リッ 松 た、問町行青大昨し教わ年 い現 等 園 ま在 信受 必便をか

ンセン を行いました。 応の 大れ遺 信 2回、11月 島青松園との協議 品 相 援 徒二人が現場 付 品などが雑然と放置され当量の備品や信者の も な作業でしたが、 状 けをすることに 態となってい 1 番 12 町 教 ただいて片 6月に森神 教会かれる ての を確 大島青 認 父

付ら10を けの日経 会の なり て、 るそうですが、 ついて検討が始い を国のハンセ 物の 予定です。 司祭室等の うするかはこれから検討るそうですが、大島でど いるため、 ハンセン 片付けを 始 保 元まってい も う 1 日 空いて で 存

などに

第5代

(1979 9

と丸亀教会の主任司祭を務めら

2023年3月5日帰天されま れたフスト・セグラ神父様が

いつも笑顔で優しく接し

病 療

養

第3代

(1970~1977

行

う

されるとのことです いくものと思います。 るため、維持管理の鬼の老朽化も相当進んで 建 で

聖堂外観とゴミ分別後の聖堂内

供たちを育てられました。

6

~1989年の間、

丸亀聖

Щ

県で宣教

活動ののち19

66年

会の司祭として初来日し、兵庫

1963年スペイン外国

宣教

ご紹介したいと思います。

ここにセグラ神父様の

跡 を おられた神父様でした。

て下さり、みんなから愛されて

に高松司教区に異動され、19

25日(日)年間第12主日 聖ペトロ使徒座への献金

◆教区スケジュール◆

5月

3⊟

5⊟

20 ⊟

6月 4⊟

側上下=追悼式にて、

(水) 憲法記念日

(木)みどりの日

(金) こどもの日

21日(日)主の昇天

28日 (火) 聖霊降臨の主日

16日(金)イエスのみ心

(日)三位一体の主日

(日) キリストの聖体

24日(土)洗礼者聖ヨハネの誕生

(日)年間第11主日

(日)復活節第5主日

(金)田中英吉司教 命日

(火)司牧者懇談会・司祭評議会

(日)復活節第6主日 世界広報の日

カラーの教区報を掲載しています。 右のQRコードからご覧下さい。



高松教区のホームページには、フル



左側=納骨堂にて 2023年の間、仁 をされ、その中でも いろいろと活動さ ていたそうです。 5日 ラにて療養 様

てこられ、

44

年間

の長きに亘り、

葬儀ミサにて

幼稚園を設立 み入れて以来、

西

フスト・セグラ神父様永眠される 1985年夏に、 年9名を帯 同され、丸亀 園生である - 父様が

9 9 0 ティ 暇でスペインに帰国 方の 260名の児童が交流して、 サンセバスティアン市長に手渡 提携の功労者として、 けとなり、 長や教育長からの親書を携行 オロ」という勲章を受章さ で交流を深めています。 提携に調印 アン市は1990年に姉 アン市から「タンボロ 年に丸亀市との姉妹都 児童たちがさまざま 丸亀市とサンセバス この訪問がきっ 、その後、 サンセバ 1 双 約 妹 か 市

れました。 したが奇跡的に復活 倒れられ入院され 筆活動もされていま 大阪、 力的に活動 まし 教区に異動され 1989年に大阪 2020年から 途中、 た。 庫 沢山の執 で動されて を中心に 何度も ま

> 帰 亀に骨を埋 天され ま た。

西

交流をした児童 当時サンセバスティアンに国際 古くから知る教会関係の信者は びに納骨式が執り行われました。 から言われていたセグラ神父様 ご父兄の方々も沢 分より、 派な大人になられている)や 為、2023年3月15日18時 の事、丸亀市役所の職員や 丸亀教会で追悼式並 (現在は皆さん める」と生前 山お別れに参

ちで拝聴しました。 より弔辞が読まれ、 式典の後納骨式が執り行われ 献香の後、 記まれ、厳かな気持松永恭二丸亀市長

骨されました。 く出来た丸亀教会の納骨櫃に納 セグラ神父様のご遺骨は、新し 1933年5月誕生、195

3月帰天(享年88歳)。 8年7月司祭叙階、2023年 安らかにお眠りください。 太田 修

## /様を偲んで



会の の参加者で祈りを捧げました。 後6時より葬 観音寺教会において4月21日午 召されたマンソ神父様を偲んで、 神父様の司式のもと、卒園生・ 知の 去る3月31 みて、1953年1月オン 方々・地元信者及び一般の イスカウト関係者・坂出教 イスマエル神父様、ホルヘ 方々・ 職員など五十余人 、儀ミサを行いまし ペインで天に

でおります。

のことを思っていたと聞き及ん 最後まで日本のこと、観音寺で

マンソ神父様、どうぞ天国で安

数々の足跡を残して行かれた

感謝の念で一杯でございます。

た。本当に有難うございました。 築の為に支払ってくださいまし 会に積立られた貯えを教会の改

園長給からスペイン外国宣

ださいますようにお願いいたし て至らない私たちを見守ってく らかに憩われますように、そし



観音寺教会 山口知恵子